

センター通信 News letter 61号 2016年7月



新潟市口腔保健福祉センター <http://ii-ha.net/k-center/>



このQRコードから口腔保健福祉センターのホームページへ入れます。

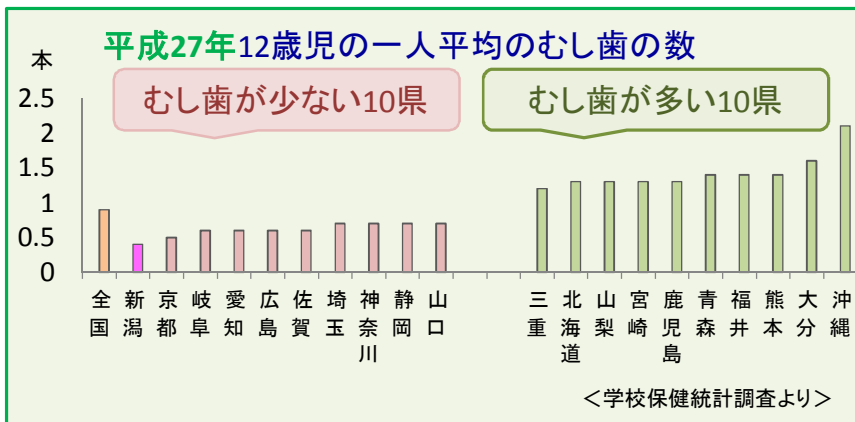


新潟県の12歳児のむし歯は16年連続で、日本一少ないという快挙達成！



平成27年新潟県の12歳児(中学1年生)の一人平均のむし歯の数は0.46本でした。これは、学校歯科健診のデータをもとに、毎年行われている全国調査(学校保健統計調査)の結果です。

下のグラフは、新潟の地方ニュースではわからない全国のむし歯の状況です。

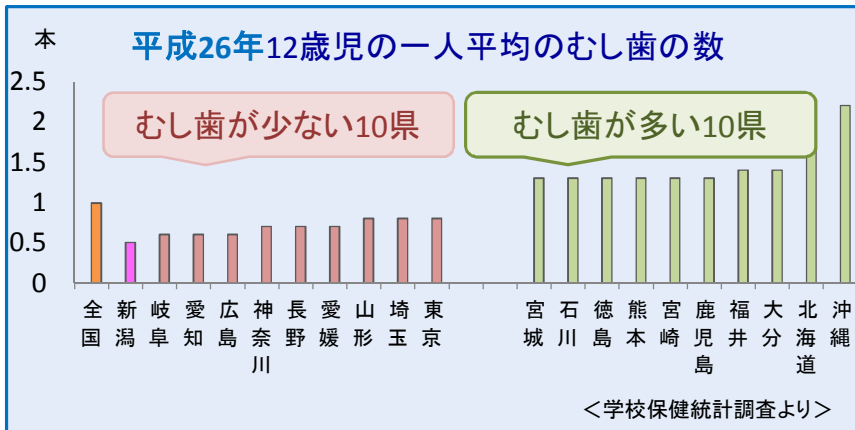


むし歯が少ない県

新潟、岐阜、愛知、広島、神奈川、埼玉は2年連続でむし歯が少ない10県にはいっています。

むし歯が多い県

沖縄、大分、熊本、福井、鹿児島、宮崎、北海道は2年連続でむし歯が多い10県にはいっています。



むし歯が多い県、少ない県にランクされる県は、あまり変化しませんが、順位は毎年入れ変わっています。

そんな中、新潟県は断トツでトップを守り続けています。まさに快挙です!!

7月の特別診療担当医

和田 隆史(西区開業)
 西方 純一(新発田市開業)
 倉田 一良(津川町開業)
 佐久間 利善(胎内市開業)

土屋 信人(燕市開業)
 道見 登(新潟医療センター勤務)
 野澤 太郎(西蒲区開業)
 佐藤 順子(センター常勤)